



図書館ニュース

倉吉東高校図書館

2011年10月

No. 6

10月27日からの読書週間、今年の標語は「信じよう、本の力」。この標語には「人々の希望を失った大震災一。今、復興した書店は多くの人で賑わっていると聞きます。失ったものはもう戻ってこないけれど、本には人を元気づけたり、人の悲しみに寄り添う力があると思います。こんな時代だからこそ、ぜひ多くの人に本を読んでもらいたいです。」という受賞者の思いが込められています。

読書の秋、図書館に来て見ませんか？ あなたの心に寄り添う一冊もきっと見つかると思います。

◆「読書の秋」と「スポーツの秋」が一緒に楽しめます



県立図書館主催の「ガイナーレ鳥取と一緒に本を読もう！キャンペーン」に賛同し、図書館でもガイナーレ鳥取選手のおススメ本を展示しています。

スタジアムで熱く活躍する選手たちが、「中高生に読んでほしい本」「元気や勇気がでる本」「読み聞かせにおすすめする本」を紹介してくれています。

サッカーは好きだけど本が苦手な人も、本は好きだけどサッカーに興味がない人も、ちょっとのぞいてみませんか。

展示場所は図書館入口です。面白そうな本がたくさん並んでいますよ。

◆本を読んで学習内容を深める

今月は、紙本先生が保健の授業で図書館を活用されました。1年生が「エイズ」、2年生が「環境問題」について理解を深めるため、関連する本を選んで一冊じっくり読むというものです。

図書館では全員が様々な視点から本を選べるよう、県立図書館、市立図書館、よりん彩から大量貸出を受け、保健所からはエイズ啓発パネルを借用して対応しました。

読後はレポートを書き、皆の前で発表するという表現活動も予定されています。内容を理解しないと自分の言葉では表現できないので、付箋を貼り、メモを取りながら真剣に取り組んでいました。



◆読み聞かせボランティアしてみませんか



子どもの本のお祭り「絵本ワールド in とっとり2011」の実行委員会から、絵本の読み聞かせボランティアの募集がきています。

「読み聞かせなんてしたことない」「人前で読むのは恥ずかしい」という人でも大丈夫。子どもや絵本が好きな人なら、誰でもできます。他校の生徒も何人か参加するようですし、中部高校司書たちもサポートします。

興味のある人は、音楽・小谷先生か司書・宮脇まで。

「絵本ワールド in とっとり2011」

絵本作家の講演会や読み聞かせボランティアによるおはなし会、子どもの本展示会などがあります

日時：12月3日（土）、4日（日）

読み聞かせをするのはどちらかの午後1時間程度 詳細は後日決定

会場：鳥取短期大学 倉吉駅から無料送迎バスあり